



## 繋がりを保つために

5月1日の授業参観・学級懇談会およびPTA総会には、たくさんの方の保護者の皆様においでいただき本当にありがとうございました。家とはまた違った子どもたちの姿をご覧いただけたことと思います。子どもたちも、いつもの学校生活とは違った緊張感が感じられました。PTA総会の中でも触れましたが、コロナに翻弄された時期から徐々に落ち着きを取り戻し、今年度は学校生活もPTAの活動も新たなスタートとなる年です。

久しぶりに総会が集合の形で行われました。コロナの時期はパーテーションで距離を取り、マスクで表情が見えにくい生活を続けてきました。特に子どもたちにとっては、心も体も成長しようとする大切な

時に、直接の言葉かけや、スキンシップ、相手の表情から思いを読み取る経験を十分に積むことができませんでした。だからこそ私たち大人は、子どもの方を見て、表情豊かに、感情をこめて自分の思いを伝えることが大切だと考えます。そのためにも周りの人と関わり、つながりを保つことが必要です。懇談会も総会も、人とつながるチャンスでした。これを機会に子どもたちを応援するつながりが広がっていくことを願っています。



## 命を守る

4月25日に行われた地震避難訓練。熊本でも大きな地震を経験しましたが、今年は能登半島地震や四国など災害を伴う地震が多く発生しています。災害は忘れたころにやってくるとよく言われますが、災害によって被害にあわないためにも、予測し判断し行動する経験を積み重ねることが大切です。ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。



5月2日には1年生の交通教室、3年生の自転車教室が行われました。生活安全課の皆さんに講師としておいいただき、交通安全に関するルールやマナー、自転車の点検の仕方など具体的に丁寧にお話をしてもらいました。また、校区で登校指導をいただいている交通安全指導員の2人からも子どもたちに温かい言葉をかけていただきました。

本校に交通安全優良校の賞状と盾が送られました。子どもたちの安全な登校を見守ってくださっている方々の地道な活動のおかげです。本当にありがとうございました。

1年生も登下校に慣れてきました。慣れた時が最も危ない時です。登下校時の子どもたちの安全を確保するためにも、送迎に伴う学校周辺での駐停車は控えていただくようお願いいたします。ルールを守ることが命を守ることにつながることを子どもたちにも伝えていきます。

